保証とアフターサービス

●保証書
この商品には「保証書」がついています。保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめになり、保証書をよくお読みになって大切に保管してください。

●修理を依頼されるとき
12・13ページの「修理を依頼される前に」の内容にそって調べていただき、なお異常のあるときはお使いになるのをやめ、お買い上げの販売店または「ヒーテックお客様サービス窓口」にご連絡ください。
○保証期間中のとき：お買い上げ販売店または「ヒーテックお客様サービス窓口」に修理をご依頼ください。保証書の規定にしたがって修理いたします。
○保証期間が過ぎているとき：修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の保有期間
この商品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後6年です。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するため必要な部品です。

●アフターサービスについて
修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ヒーテックお客様サービス窓口」へお問い合わせください。

アフターサービスに関するお問い合わせ
「ヒーテックお客様サービス窓口」
☎0467-42-8336（直通）
☎ 03-3767-8000（転送）
平日午前9時～午後5時45分
〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船5-12-18
FAX. 0467-37-7721

保証書【持込修理】

本書は、本書記載内容に基づき、無料修理を行うことをお約束するものです。
※印欄の記入のない場合は無効となりますので、記入されていない場合は、お買い上げいただいた販売店にお申し出ください。

形名	SF-600	※お買上げ日	保証期間
		年 月 日	お買い上げ日より 本体 1年
※お客様	ご住所	〒	
	フリガナ		
	お名前		
	電話		
※販売店			

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または「ヒーテックお客様サービス窓口」へお問い合わせください。

【無料修理規定】
1. 取扱説明書等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料で修理いたします。無料修理をご依頼になる場合には、本書をご提示ください。
2. ご転居の場合は事前にお買上げ販売店にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買上げ販売店に、修理がご依頼できない場合は、株式会社HEATECへお問い合わせください。
4. 保証期間内であっても、次のような場合は有料となります。
(イ) 使用上の誤り及び改造や不当な修理による故障及び損傷。
(ロ) お買い上げ後の落下や輸送などによる故障および損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変などによる故障及び損傷。
(ニ) 一般家庭以外（例えば業務用など）に使用されて生じた故障及び損傷。
(ホ) 本書のご提示がない場合。
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
5. この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に関する実費を申し受けます。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
8. 修理ご依頼品のご持参および持ち帰りの場合の交通費、またご郵送される場合の郵送料金および諸経費はお客様のご負担となります。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

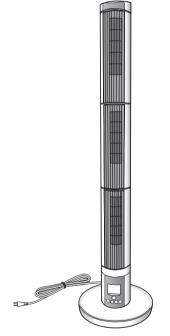
修理メモ

株式会社HEATEC
〒140-0013 東京都品川区南大井3−12−13 TEL.03(3768)6111
AM1301A

HEATEC

スリム扇風機
スプリット・スリムファンDC

形名 SF-600

取扱説明書

保証書付

もくじ

●この度は、スリム扇風機「スプリット・スリムファンDC」をお買い上げ戴き、誠にありがとうございます。
●この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分理解してください。
●お読みになったあとは、いつも手元に置いてご使用ください。
●保証書は販売店欄の記入を必ず確認のうえお受け取りください。
●本品は一般家庭用です。業務用としてのご使用はなさらないで下さい。
●廃棄の際は地球環境を守る為、不法放置はしないで下さい。また廃棄処分をされる場合は、各自治体の指示に従い処分・廃棄して下さい。

安全上のご注意

●ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。
●表示と意味については、次のようになっています。

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

感電注意

△は、注意（危険、警告を含む）を示します。
具体的な注意事項は、△の中や近くに絵や文章で示します。
左図の場合は「感電注意」を示します。

分解禁止

⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な注意事項は、⃠の中や近くに絵や文章を示します。
左図の場合は「分解禁止」を示します。

プラグを抜く

●は、強制（必ずすること）を示します。
具体的な注意事項は、●の中や近くに絵や文章で示します。
左図の場合は「差込みプラグをコンセントから抜くこと」を示します。

警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないこと。 発火したり、異常動作して けがをすることがあります。 分解禁止	お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また濡れた手で抜き差ししないでください。 感電やけがをすることがあります。 コンセントから抜く

警告

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないこと。 電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。 禁止	吸込み口・吹き出し口・電源接続部及び隙間などの開口部に、ピンや針金などの金属物等、異物を入れないこと。 火災・感電・けがの原因となります。 禁止
水につけたり、水をかけたりしないこと。また、浴室や濡れた手で使用しないこと。 ショート・感電の恐れがあります。 水かけ禁止	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込がゆるいときは使用しないでください。 感電・ショート・発火の原因となります。 禁止
子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しないでください。 やけど・感電・けがをする恐れがあります。 禁止	交流100V以外では使用しないでください。 火災・感電の原因となります。 禁止

注意

電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜くこと。 感電やショートして発火することがあります。 プラグを持って抜く	使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。 けがや火傷、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。 プラグを抜く
本体は確実に組み立ててください。 転倒や落下によりけがをする恐れがあります。 	次のようなところでは使わないでください。 感電や火災のおそれがあります。ガスレンジ等の炎のあたるところ、引火性のガスのあるところ、雨や水しぶきのかかるところ。 禁止

安全上のご注意（つづき）

⚠注意

風を長時間体にあてないでください。

健康を害することがあります。

禁止

本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止してください。

転倒や落下によりけがをする恐れがあります。

使用中止

カバーの中や可動部へ指などを入れないでください。特にお子様には注意してください。

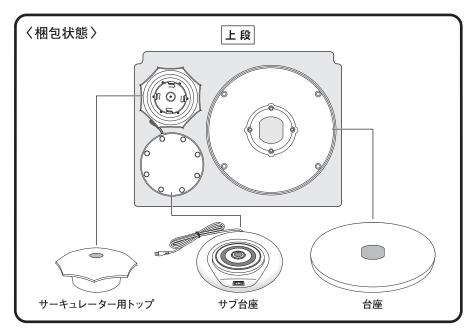
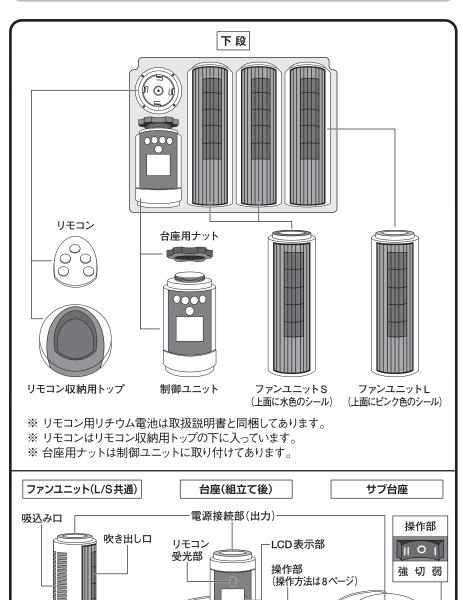
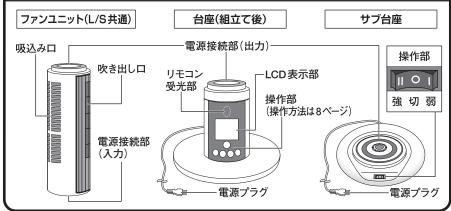
けがをする恐れがあります。

接触禁止

各部の名称

〈梱包状態〉

各部の名称（つづき）

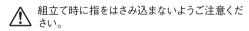
※ リモコン用リチウム電池は取扱説明書と同梱してあります。
※ リモコンはリモコン収納用トップの下に入っています。
※ 台座用ナットは制御ユニットに取り付けてあります。

組立て方法

台座の組立て

メイン台座の組立て

1 制御ユニットを台座の穴にはめてください。

2 底面より台座用ナットを固定をしてください。
※台座用ナットは確実に締め付けてください。

⚠ 組立て時に指をはさみ込まないようご注意ください。

サブ台座の組立て

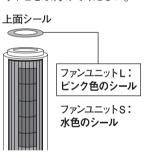
サブ台座は組立ての必要はありません。

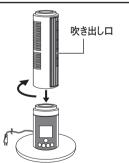
ファンユニットの組立て

メイン台座にファンユニットを取付ける場合

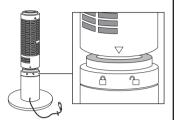
1 メイン台座に**ファンユニットL**を取付けます。
● メイン台座の1段目（一番下側）には必ずファンユニットLを取付けてください。

2 2段目以降は取付けられたファンユニットLの上にファンユニットSを取付けてください。
● ファンユニットSは2台同梱されておりますが、どちらを先に取付けても構いません。
● 最大で3台（ファンユニットL×1台、ファンユニットS×2台）まで取付けできます。

3 最上部にリモコン収納用トップ又はサーキュレーター用トップのいずれかを取付けることが出来ます。

ファンユニットの取付け方法

① 取付けるファンユニットの吹き出し口を右に向けながら落とし込みます。
（右図の例ではメイン台座にファンユニットLを取付けるイメージですが、サブ台座や他のファンユニットの取付け時も同様です）

② 取付けるファンユニット背面の▽マークを、下部のユニット（右図の場合はメイン台座）背面の「🔓」マークに合っていることを確認してください。

③ ▽マークが「🔓」⇒「🔒」方向へ向かうようにファンユニットを廻します。
（時計周りに廻します）

④ ▽マークが「🔒」マークに合い、**カチッという音がするまで確実に廻してください。**

ワンポイント

● ファンユニットの取付けは、脱落防止のため硬めになっております。取付けが難しい場合は、右図のように台座にファンユニットを乗せ、両手で廻すことで容易に取付けや取外しが出来ます。

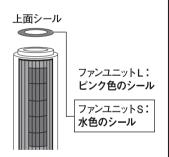
● 広範囲に送風したい場合ファンユニットは向きを90度毎にずらして取付けることが出来ます。このため、右図のような取付け方も可能です。

広範囲に送風したい場合

サブ台座にファンユニットを取付ける場合

1 サブ台座に**ファンユニットS**を取付けます。
● サブ台座にはファンユニットSしか取付けることが出来ません。

2 2段目にもファンユニットSを取付けてください。
● ファンユニットSは2台同梱されておりますが、どちらを先に取付けても構いません。
● 最大で2台（ファンユニットS×2台）まで取付けできます。

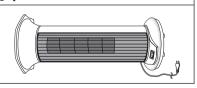
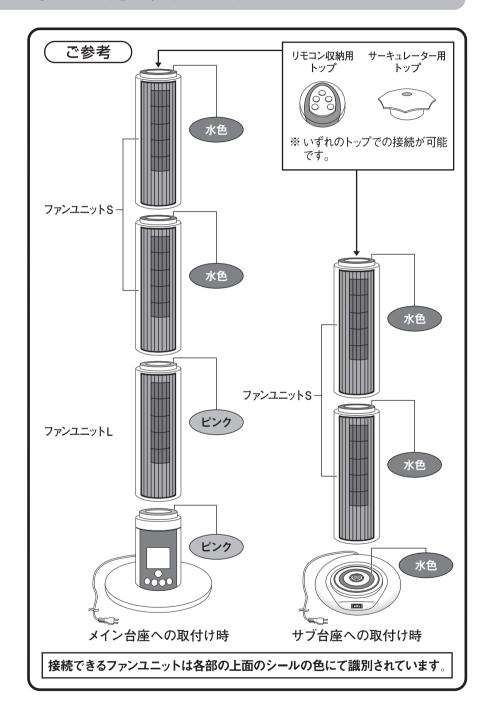
3 最上部にリモコン収納用トップ又はサーキュレーター用トップのいずれかを取付けることが出来ます。

ワンポイント

● サブ台座の最上部にサーキュレーター用トップを取付けることで横置きにして、サーキュレーターとしても使用することが出来ます。
● メイン台座は横置きにして使用することが出来ません。

組立て方法（つづき）

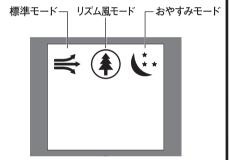
ご参考

接続できるファンユニットは各部の上面のシールの色にて識別されています。

ご使用方法

メイン台座の操作方法

※リモコンからもメイン台座操作部と同じ操作が可能です。

1 電源スイッチを押して「ON」にします。
- 「ピッ」と音が鳴り風量「1」にて運転を行います。

2 「風量」ボタンにて風量を調節します。
- 1～ 9段階までの調節が可能です。

3 「首振り」ボタンにて首振りをします。
- 首振りボタンを押すとファンユニットが左右に動き再度押すと停止します。
- 角度調整のために手で無理やり廻さないでください。故障や破損の恐れがあります。

LCD表示部には各モードが表示されます。

4 モード設定
- 「モード」ボタンを押すとモードが以下のように設定されます。

5 タイマー設定
- 「タイマー」ボタンを押すと、「1h」→「2h」…→「12h」まで1時間毎にOFFタイマーを設定することが出来ます。

LCD表示部にはタイマーの設定時間が表示されます。

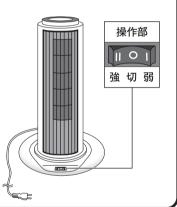
6 長期間ご使用にならないときは、電源スイッチを「OFF」にして電源プラグをコンセントから抜いてください。

ご使用方法（つづき）

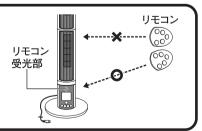
ワンポイント
● リズム風モードについて 設定された風量の近傍の風量にてランダムに切替ながら連続運転をするモードです。 例えば「風量5」のリズム風モードの場合、概ね風量3～風量5程度の風がランダムに切り替わりながら運転を行います。 ● おやすみモードについて 設定された風量より、30分毎に風量を弱めながら運転をするモードです。 例えば「風量5」の際におやすみモードを設定すると、30分後には「風量4」へ60分後には「風量3」へ切り替わり運転を行います。 ※タイマーが設定されていない場合は、「風量1」になった時点より「風量1」のまま連続運転を行います。 ● リズム風+おやすみモード リズム風モードで連続運転を行いながら、30分毎に設定風量を下げていくモードです。 ※ 上記いずれのモードにおいてもタイマーと組み合わせてご使用いただくことが出来ます。

サブ台座の使用方法

1 サブ台座の操作部より「強」又は「弱」を選択すると運転を開始します。
※サブ台座には首振り機能・タイマー機能・モード設定などはありません。

2 長期間ご使用にならないときは、電源スイッチを「切」にして電源プラグをコンセントから抜いてください。

知っておいていただきたいこと

リモコン受光部はメイン台座にあります。このため、リモコンをご使用の場合には、リモコンの先端をメイン台座の方向に向けてご使用ください。

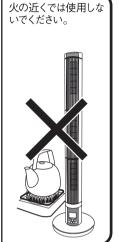
● ファンユニットやリモコン収納用トップにリモコンを向けても動作しません。

ご使用上の注意

本体について

電源部及び吸込み口や吹き出し口にはピンや棒などの異物は絶対に入れないでください。

機体はまっすぐに設置してください。

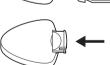
吸込み口や吹き出し口をふさがないでください。

火の近くでは使用しないでください。

リモコンについて

電池について

1 電池蓋を外します。
● リモコンを裏返し、電池蓋の爪を押しながら引き抜きます。

2 電池を入れます。
● 印字面が上になるようにセットします。

3 電池蓋を閉じます。

● リモコン収納用トップにリモコンを収納することが出来ます。
● 電池の寿命は約1年です。
● 長期間ご使用にならないときは、電池を取り出してください。液漏れによる故障の原因になります。
○ 付属の電池は動作をご確認いただくために用意しているもので、1年に満たないうちに消耗することがあります。
○ 交換用の電池はは必ず以下のものをお使いください。
コイン型リチウム電池　CR2025　（3V）

本体のお手入れと保管のしかた

※お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

● 吸込み口や吹き出し口についたホコリは掃除機で吸取ってください。
● 本体はやわらかい布、または化学雑巾でカラ拭きしてください。
汚れがおちにくい場合は、うすい中性洗剤を布につけて拭いてください。ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・化学雑巾などは製品を傷めることがありますのでおやめください。

保管のしかた

● ファンユニットの取外しや台座の分解は組立て方法と逆の順序で行ってください。
● ほこりがかぶらないようにして、湿気の少ない場所に保管してください。

仕　様

形　名	SF-600	
状　態	メイン台座3連取付け時	サブ台座2連取付け時
電　源	AC100V　50-60Hz	AC100V　50-60Hz
消費電力	57W	37W
外形寸法	台座径 約33㎝ × 高さ 約130㎝	台座径 約18㎝ × 高さ 約79.5㎝
電源コード	約1.7m	約1.7m
商品質量	約7.8kg	約3.6kg
原産国	中国	

修理を依頼される前に

●修理を依頼される前に次のことを点検してください。

メイン台座でのご使用時

症　状	調べるところ	なおしかた
運転しない	●電源スイッチが「切」になっていませんか?	●電源スイッチを「ON」にしてください。
	●ファンユニットLが確実に取付けられていますか?	●最下部にファンユニットLを取付けてください。（上面にピンク色のシール）
途中で運転を停止する	●タイマーが設定されていませんか?	●連続運転を行うにはタイマーを設定せずにご使用ください。
	●ファンユニットLの接続が緩かったり、最下部にファンユニットSが取付けられていませんか?	●最下部には必ずファンユニットLを取付けてください。（上面にピンク色のシール）
1段目(一番下)のファンユニットが取付けられない	●ファンユニットの▽マークとメイン台座の鍵マークが合っていますか?	●5ページの手順に従い、ファンユニットの▽マークとメイン台座の鍵マークを合わせてください。
2段目又は3段目のファンユニットが取付けられない	●1段目（一番下）にファンユニットS（上面に水色のシール）が取付けられていませんか?	●1段目にはファンユニットL（上面にピンク色のシール）を取付けてください。
リモコンで操作が出来ない	●リモコンの電池が消耗していませんか?	●リモコンに新しい電池を入れ替えてください。（付属の電池は動作確認用のため、寿命が短い場合があります）
	●リモコンに電池を入れていますか?	●10ページをご参照いただき、リモコンに電池を入れてください。（付属の電池は、取扱説明書〔本紙〕と同梱してあります）
	●リモコンをメイン台座に向けて操作をしていますか?	●リモコンの受光部はメイン台座にあります。リモコンをメイン台座に向けて操作をしてください。

修理を依頼される前に（つづき）

サブ台座でのご使用時

症　　状	調べるところ	なおしかた
運転しない	● 電源スイッチが「切」になっていませんか？	● 電源スイッチを「強（II）」又は「弱（I）」にしてください。
	● ファンユニットSが確実に取付けられていますか？	● ファンユニットSを取付けてください。（上面に水色のシール）
途中で運転を停止する	● ファンユニットSの接続が緩かったり、最下部にファンユニットLが取付けられていませんか？	● サブ台座には必ずファンユニットSのみを取付けてください。（上面に水色のシール）
1段目（一番下）のファンユニットが取付けられない	● ファンユニットの▽マークとメイン台座の鍵マークが合っていますか？	● 5ページの手順に従い、ファンユニットの▽マークとメイン台座の鍵マークを合わせてください。
2段目のファンユニットが取付けられない	● ファンユニットL（上面にピンク色のシール）を取付けていませんか？	● ファンユニットS（上面に水色のシール）を取付けてください。
リモコンで操作が出来ない	● リモコンはサブ台座にはご使用になれません。	

● 以上のことをお調べになって、それでも直らない場合は、お買い上げの販売店または「株式会社HEATECお客様サービス窓口」までご連絡ください。
● ご自身での修理は絶対におやめください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

扇風機

本体への表示内容

● 経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

【製造年】本体に西暦2桁で表示してあります。

【設計上の標準使用期間】6年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間とは

● 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
● 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保障するものでもありません。
● 標準的な使用条件　日本工業規格JISC9921-1及び㈳日本電機工業会自主基準HD-116-3による

大項目	中項目	小項目	備考
環境条件	電圧	単相100V	機器の定格電圧による
	周波数	50Hz／60Hz	
	温度	30℃	
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	取扱説明書による
負荷条件		定格負荷（風速）	取扱説明書による
想定時間等	1日あたりの使用時間	8（h／日）	
	1日使用回数	5（回／日）	
	1年間の使用日数	110（日／年）	
	スイッチ操作回数	550（回／年）	
	首振運転の割合	100%	

※環境条件の湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。

■「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置にともない生じる劣化をいいます。

※ 上記の「長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示」は、電気用品安全法の改正に基づき記載しています。
※ **保証書に定める保証期間とは異なるもの**ですのでご注意ください。
※ メンテナンス推奨時期は、「使用開始時期から」ではなく、「製造時期から」となります。